

障連協にゅーす

第29号

発行日 2013年7月20日
 編集 NPO法人
 旭川障害者連絡協議会
 発行者 高津 修
 住所 旭川市宮前通東4155番地30
 旭川市障害者福祉センター
 「おびった」3F
 電話 0166-31-2226

■障連協にゅーす 29号目次

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1 平成25年第12回定期総会特集 | 6 平成24年度計算書報告・平成25年度計算書予算表 |
| 2 平成24年度活動方針についての報告 | 7 スポーツフェスタ・高等養護学校要望書他 |
| 4 平成25年度活動方針 | 8 第9回おびったまつりのご案内 |

定期総会特集号

2013年 特定非営利活動法人旭川障害者連絡協議会 定期総会
 と き 2013年5月25日(土) 午後1時30分～午後4時
 ところ 旭川市障害者福祉センター「おびった」会議室1

平成25年5月25日午後1時30分定刻とおり、第12回定期総会がおびった第1会議室にて開催されました。

法人を代表して高津修理事長の挨拶の後、来賓として岡田雅勝旭川副市長、三井幸雄旭川市議会議長、佐藤雅之社会福祉協議会常務理事よりそれぞれご祝辞を頂きました。また佐藤雅之常務理事のご挨拶のなかで社会福祉協議会の新しい事業の一つとして成年後見支援センターが5月1日に開設されたお話がありました。

来賓が退席した後、総会の次第に沿って進行が行われました。

議案審議の前に事務局の指名で議長及び議事録署名人の選出が行われ、議長は身障協会の山田實氏、議事録署名人は旭障連の芹澤貴紀氏と手をつなぐ育成会の吉田裕子氏が選出され審議に入りました。

第1号議案《平成24年度の事業活動報告》第2号議案《平成24年度の活動計算書報告》については事務局より説明を行い、第3号議案《平成24年度活動計算書の監査報告》法人の監査人による監査結果報告を行いました。

第1号議案からの質問で、開設当初から利用が進まない一部の会議室や設置機材の利用が進まない点についての質問がありました。回答としては利用者の声を聞くなどして利用反映を進めたいと事務局から回答がありました。

第4号議案《平成25年度の事業活動予定(案)》

第5号議案《平成25年度の活動計算書(案)》についても事務局から一括で説明が行なわれました。

第4号議案、第5号議案からの質問では館内掲示物の許可と掲示期間についての質問と巡回バスの予算の差異についての質問が出されました。

館内掲示物の許可と掲示期間については基本的に非営利の物に限られ、施設を管理している管理職員に相談の上、許可を受けて欲しいと事務局から回答がありました。また、巡回バスの予算については開設当初より委託ではなく補助事業であるが為、自己資金の拠出がある性格の事業であると事務局から説明がありました。予算以上の支出のかかる事業であるが障害者の行動には不可欠な事業であることを付け加えて、今後も継続して行いたい事業であることを事務局から説明しておりました。第1号議案から第5号議案を審議した結果、原案通り可決の運びとなりました。ここに審議された内容は記事に掲載致しました。



【平成24年度活動についての報告】

1. 市委託事業

事業名	実施日	実施場所	参加人数
旭川市障害者水泳教室	平成24年5月 9日・16日・23日・30日	おびった1階 水浴訓練室（プール）	47名
旭川市障害者スポーツフェスタ	平成24年6月24日(日)	おびった2階 体育館	214名
旭川市吹き矢教室	平成24年8月26日(日)	おびった2階 体育館	19名
旭川市障害者水泳教室	平成24年10月 10日・17日・24日・31日	おびった1階 水浴訓練室（プール）	47名
旭川市障害者スポーツ記録大会	平成24年11月4日(日)	おびった体育館・プール	334名
ポッチャポーリング教室	平成25年1月13日(日)	おびった2階 体育館	19名
旭川ゴロ卓球教室	平成25年2月10日(日)	おびった2階 体育館	14名

2. 自主事業

(1) 第8回おびったまつり

開催日：平成23年8月18日(土) 11:00~17:00

場 所：おびった広場（公園及び駐車場）

来場者：3,000人

アトラクション：昭和オールスターズ、テスク&祭人、PL旭川IMBA、チームぴゅあどらごん&なんじゃ祭本舗：レイアロハ・フラ・スタジオ旭川、旭川実業高校、ユニバーサル御神輿、クリスタル・オブ・ジョイ、旭川北の大地

(2) 広報部報告

「障連協にゅーす」26号~28号の発行

ホームページの更新 アドレス：<http://shourenkyo.org/>

(3) 館内利用

体育館イベント 主なイベント：

○旭川市障害者福祉センター設立10周年記念式典

○肝臓病教室 5回

○きょうされん映画上映会

○パーサーロペット・ジャパン歩くスキー大会

など50回

館内作品展示 主な展示会：

○車イスバスケット写真展

○スポーツフェスタ写真展

など5回（5団体）



平成24年度 館内作品展示

展示期間	団 体 名	展示内容	展示目的
4月3日~4月9日	旭川リバース	写真	旭川カップ開催のための車イスバスケット写真展
4月10日 (火)	旭川手をつなぐ育成会	写真	育成会の文化活動を広く知ってもらうため
7月31日 (火)	北海道旭川工業高等学校 建築科	卒業作品	北海道旭川工業高等学校建築科平成23年度卒業設計展のため
9月20日 (木)	市民生活課消費生活センター	パネル	消費者トラブル未然防止の啓発パネル展示
11月27日 (火)	旭川市障害者週間記念事業	パネル	12/3~9までの障害者週間の啓発活動の環
1月15日 (火)	旭川市消防本部	パネル	防災パネル展

3. 要望事項

- (1) 差別禁止法の制定を旭川市議会として決議を要望
- (2) 旭川市自立支援協議会の充実・強化
- (3) 成年後見制度の支援
- (4) 障害者雇用・生活支援センターの支援
- (5) 公共施設等の清掃や公園管理への参入
- (6) 旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充
単身者も含む
- (7) 地場産品販売施設計画への加入
- (8) 旭川市に高等養護学校設立への活動支援



4. 施設管理とサービス向上

- (1) 利用向上委員会を平成25年3月30日実施
- (2) 毎月「みんなの声」の投書箱を確認し利用者の声を出来る限り反映できるように意見を検討しました
- (3) 早期点検、計画的にメンテナンス等を行いそれに伴うコストについても十分に意識を持ち行いました

5. 防犯、防災

- (1) 防犯対応
 - ①夜間・休日、イオンディライトサービスにより機械警備を継続実施
 - ②日中、職員による定時点検確認作業を実施
- (2) 防災対策
 - ①センター消防計画書及び防火対象物点検を行い事故の無いよう事前訓練を実施した。
 - ②年2回の消防訓練等実施

6. 協働行動

- (1) 「旭川市社会福祉審議会委員」
- (2) 「旭川市障害者自立支援審査会委員」
- (3) 「旭川市生活交通確保対策協議会」
- (4) 「旭川市社会福祉協議会評議員」
- (5) 「旭川市共同募金委員会評議員」
- (6) 「旭川市福祉有償運送運営協議会」

平成25年度障連協事業の日程

(順 不 同)

5月8・15・22・29日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	※終了いたしました
6月23日(日)	旭川市障害者スポーツフェスタ	全館	昨年と同様日
8月10日(土)	第9回『おひつたまつり』	全館	
8月25日(日)	スポーツ吹奏教室	体育館	
10月9・16・23・30日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	
10月27日(日)	旭川市『障害者スポーツ記録大会』	全館	卓球、盲人卓球、水泳、ポッチャ等
12月1日(日)	旭川市『障害者週刊』記念事業	全館	
26年1月12日(日)	ポッチャボリング教室	体育館	
26年2月9日(日)	ゴロ卓球/バレー教室	体育館	

*有料使用施設 平成24年度

(利用人数)

	会議室 1	会議室 2	会議室 3	和室 研修室	陶芸室	調理室	映像 音響 スタジオ	水浴 訓練室 (団体)	水浴 訓練室 (個人)	体育館 (団体)	体育館 (個人)	合計
障害者	9,745	2,086	4,250	3,850	52	796	2,096	7,556	15,590	10,592	22	56,635
一般	3,149	585	1,003	542	18	418	297	11,473	7,774	13,657	126	39,042
合計	12,894	2,671	5,253	4,392	70	1,214	2,393	19,029	23,364	24,249	148	95,677

*有料使用施設 平成23年度

(利用人数)

	会議室 1	会議室 2	会議室 3	和室 研修室	陶芸室	調理室	映像 音響 スタジオ	水浴 訓練室 (団体)	水浴 訓練室 (個人)	体育館 (団体)	体育館 (個人)	合計
障害者	10,789	1,998	4,874	4,595	80	754	2,312	7,850	14,719	10,518	39	58,489
一般	3,165	632	1,368	566	17	191	267	10,973	8,591	15,004	157	40,931
合計	13,954	2,630	6,242	5,161	97	945	2,579	18,823	23,310	25,522	196	99,420

*無料使用施設 平成24年度

(利用人数)

	機能回復 訓練室	教養娯楽室	情報 コーナー	周回廊	合計
障害者	5,508	62	511	6,284	12,365
一般	4,550	363	390	22,339	27,642
合計	10,058	425	901	28,623	40,007



年間利用者数：135,684人

*無料使用施設 平成23年度

(利用人数)

	機能回復 訓練室	教養娯楽室	情報 コーナー	周回廊	合計
障害者	6,319	166	374	5,296	12,155
一般	5,315	385	564	22,901	29,165
合計	11,634	551	938	28,197	41,320



【平成25年度活動方針】

新政権下で安倍総理は「誰にでもチャンスがある、そんな国作りを目指したい」と言っておりました。

障害者の立場であれ社会に根ざした生活が確立できるように活動や提言をもって、障害者の権利保障や福祉施策の充実を求め、今後も障害者団体の結束を図り活動を強める努力が必要です。また、地域福祉の充実に向けた地域との連帯活動を活発にすると共に、行政・関係機関・団体等とのネットワークを充実して、障害者の人達へのより良い情報発信が出来ればと考えます。また、継続して旭川市障害者福祉センターの指定管理者の選定を受ける中で、利用者へのサービスの提供・充実を図る努力を続けながら、旭川市障害者福祉センターを拠点にした、障害者の活躍出来る場の確保と発展を目標に施設の安全管理と利用者サービスの向上に努め今年度の事業計画とします。

1. 旭川市委託事業

- (1) 旭川市障害者スポーツ事業の実施と情報の提供
- (2) 旭川市障害者週間記念事業の実施
- (3) 旭川市障害者福祉センターシャトルバス管理運営事業の実施
- (4) 旭川市障害者福祉バス管理運営事業の実施

2. 自主事業計画

- (1) 広報誌「障連協にゅーす」年4回の発行とホームページの更新
- (2) 障害者スポーツやイベントの拡大や応援
- (3) 地域住民との交流を図るため「おびったまつり」の実施
- (4) 地域との文化・スポーツ交流の促進
- (5) 障害者地域共同事業所・障害者地域活動支援センターの作品展示即売の実施
- (6) 清掃事業などを通じての障害者雇用対策

3. 要望事項

- (1) 差別禁止法の制定を旭川市議会として決議を要望
- (2) 旭川市自立支援協議会の支援
- (3) 成年後見制度の支援
- (4) 障害者雇用・生活支援センターの支援
- (5) 公共施設等の清掃や公園管理への参入
- (6) 旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充。単身者も含む。
- (7) 地場産品販売施設計画への加入
- (8) 旭川市に高等養護学校設立への活動支援

4. 旭川市障害者福祉センター管理運営事業の施設管理とサービス向上

- (1) 利用向上委員会及び利用者懇談会を定期的に実施
- (2) 「みんなの声」投書の中で実現可能な要望は、直ちに実行する
- (3) 館内に市民や団体から寄せられる展示物・宣伝物を利用者へ情報提供
- (4) 早期点検、計画的にメンテナンス等により保守点検コスト削減を行うと共に、施設内機器を良好な状況に保ち、職員のコスト削減意識を持たせる
- (5) 役職員の職場研修の実施
- (6) 防犯対応
 - ①夜間・休日、イオンデイライトサービスにより機械警備を継続実施
 - ②日中、職員による定時点検確認作業
- (7) 防災対策
 - ①当該センター消防計画書及び防火対象物点検を行う。
 - ②事故の無いよう事前の消防訓練等実施（年2回以上）
 - ③AED使用の自主訓練（随時）

5. 協働行動

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| (1) 「旭川市社会福祉審議会委員」 | (4) 「旭川市福祉有償運送運営協議会」 |
| (2) 「旭川市障害者自立支援審査会委員」 | (5) 「旭川市特別支援教育推進委員会委員」 |
| (3) 「旭川市社会福祉協議会評議員」 | (6) 「旭川市防災会議委嘱委員」 |

平成25年度旭川市障害者スポーツフェスタ

6月23日(日) 午前9:30～午後3:30 全参加者数124名、ボランティア他88名

当日は天候にも恵まれ、報道取材は北海道新聞社の取材もありました。旭川市長代理の岡田雅勝旭川副市長より大会長あいさつがありました。続いて高津修大会運営委員長のあいさつがあり、三井幸雄旭川市議会議長様より来賓祝辞を頂きました。今回より参加賞を賞品・残念賞に変更して競技に出来るだけ参加してもらうようにしました。新種目の競技は「ディスクビンゴ・ビンゴポッチャ」と「チームリレー幸運はどちらに」の2種目で、全部で6種目行いました。また非常に多くのボランティアさんが、招集係や競技前のデモンストレーション係及び競技介助係や用具係、賞品受渡係、放送係等のご協力が得られたのは大きな力でした。午前は「ディスクビンゴ・ビンゴポッチャ」「パン屋さんへ行こう(パン取り競争)」「絵札合わせ・ラッキーレース」「玉入れ」を行ないました。競技の最後にカードに引いてOだったら賞品、Xなら残念賞というルールを追加しました。Oの時、ハイタッチをするほど、言んだり、逆にXの時はがっかりして首をうなだれている人もいました。昼休みは、ゴロ卓球パレーやリトルポッチャ及びフロアカーリングのデモンストレーションを行ないました。午後は「チームリレー幸運はどちらに」「綱引き」、ボランティアによる「ラン&タグパワー」を行ないました。最後の最後まで白熱した戦いが繰り広げられました。事故や怪

7月3日 北海道教育委員会へ要望書提出 <旭川市に高等養護をつくる会の動き>

私ども「旭川市に高等養護学校をつくる会」では、6月に北海道教育委員会が発表しました『平成26年度公立特別支援学校配置計画(案)』において前年9月の発表と同様の注記(道北圏においては、さらに数年後、旭川市を中心に出席者数の増加が見込まれるため、旭川市内の空き校舎等の活用による対応を検討する必要がある)での発表を受け、今年度9月発表の『平成26年度公立特別支援学校配置計画』では「さらに数年後」ではなく「平成28年度」と明記されることを望むべく、7月3日、旭川市選出6道議立ち合いの下、立川北海道教育委員会教育長に要望書を提出して参りました。



この後、旭川市及び上川期成会・旭川市への道立特別支援学校誘致期成会も北海道および北海道教育委員会に対し再度の要望書を提出。平成28年度旭川市内での設置決定に向けて、一歩ずつ歩んでいることをご報告いたします。

旭川市に高等養護学校をつくる会 会長 利根川嘉子

ちょっと 井戸端

難病、皆さんは、難病のことをご存知でしょうか。子供から大人迄、年齢に関係なく誰でも成りうる病気で、原因がわからず、治療法が確立していない、そして、予防法のない病気の総称です。

全国には、五千とも七千とも言われる疾病の数があるとされており、その内130の疾患が難病治療研究事業であり、その130疾患のうち、56疾患が治療研究事業になっていて医療費の補助を得られます。この状況をもみてもどれだけの方達が痛み、悩み、経済的にも大変であるかを知っていただきたいのです。又、難病の私達は外観から見て病人とか障害者とわからない人が多く障害をもたれた人から健常者なものと誤解を受けたりもしますが難病患者は一生病気とかかわり薬も対症療法でしかありません。難病連旭川支部の活動は、難病患者、障害者その家族の方達に寄り添い病気のこと、日常生活は、患

者会とは等々、多岐にわたっております。難病患者一人の力は弱いけれど患者会を構成し、自らの苦しみの体験を土台として、自らの力と参加によって活動をひろげ、社会的地位や経済的利益をもたらすものではなく結果として社会の将来を強く大きく明るくすることを目的に活動しております。そして、患者会には、三つの役割をもっております、第一には「自分の病気と体を正しく認識すること」第二には「病気をのりこえる勇気を培うこと」第三には「本当の福祉社会をつくらう」これを合言葉に日常活動を行っております。

今年、40周年を迎える難病連旭川支部ですがここ迄、活動を続けて来れましたのは、旭川市をはじめ地域の病院、企業、商店の皆様や患者会、それぞれのご支援があればこそと心より感謝申し上げます。これからも患者や障害者の心の支えでありたいと思っております。

財団法人北海道難病連旭川支部 支部長 工藤フサ

第9回おびったまつりのご案内

平成25年8月10日(土)

11:00~16:00

(雨天決行)

場所：旭川市宮前通東4155番地30
旭川市障害者福祉センターおびった
おびった広場



- ・ 展示販売予定 : 市内福祉事業所等の製品
やきとり、やきそば、から揚げ
たこ焼き、綿あめ、ジュース、ビール他
- ・ アトラクション : 北の大地、チームぴあどらごん&なんじゃ祭本舗、テスク&祭人
(YOSAKOI)クリスタル・オブ・ジョイ(ゴスペル)
レイ・アロハ・フラ・スタジオ旭川(フラダンス)・アムール(シャンソン)
PL旭川MBA(バトントワリング)旭川実業高等学校吹奏楽部&和太鼓
車いす紅連隊(ユニバーサル神興)昭和オールスターズ(バンド演奏)ミニSL
- ・ 同 時 開 催 : 「公共建築の日」フェスティバル2013in北彩都
(旭川地方合同庁舎1階アトリウムホール) 主催：北海道開発局
- ・ 主 催 : NPO法人・旭川障害者連絡協議会
- ・ 後 援 : 北海道財務局旭川財務事務所・旭川市・旭川市旭川市教育委員会
旭川市社会福祉協議会・あさひかわ商工会

前売券はお得!!「おびった」にて取り扱いをしております!
1,000円で1,050円分お買い物出来ます。

問合せ先 障連協事務局 31-2226

編集

▼このたび初めて広報部の担当になり、皆様のご協力を頂き発行になりました。4月1日より難病患者も「障害者総合支援法」に130疾病が対象になり、福祉サービスの受給が可能になりました。

また、北海道教育委員会へ「高等養護学校を旭川市に誘致する」要望書が7月3日に提出されました。各団体と力を合わせて要望を可能にしていきましょう。暑さに負けず、おびったまつりを楽しみましょう。(R・M)

NPO法人 障連協にゆーす 第29号

- 発行日/2013年7月20日
- 編 集/NPO法人 旭川障害者連絡協議会
- 発行者/理事長 高津 修
- 印刷:地域活動支援センター「かがやき工房」〒070-0035 旭川市5条通5丁目1690-1 TEL・FAX 29-1294
- 住 所/旭川市宮前通東4155番地30
障害者福祉センター「おびった」3F
- 電話・FAX/0166-31-2226